

## 魅力ある海を目指して（恩納村沿岸環境保全事業）

恩納村沿岸は風光明媚な海岸線により観光産業が発展してきました。

新型コロナウイルス感染症が拡大するなか、大きな影響を受けている観光産業ですが、その中でも海との関わりの深い恩納村漁業協同組合と恩納村ダイビング協会へ、雇用機会の創出と環境保全を目的として、海中清掃を中心とした事業を委託いたしました。

恩納村の漁場であり、観光資源でもある海をきれいにすることで、豊かな漁場の保全ときれいで魅力ある海をつくり、何度も訪れたい恩納村を目指します。

活動は真栄田漁港、前兼久漁港、恩納漁港から出航し、6月29日から12日間、海中清掃を実施しました。参加人数延べ1,175名（漁業者616名、ダイバー559名）ごみの量約12tになりました。恩納村はこれからも海をきれいにする活動を続けます。



## SDG s を知ろう！ 6

SDG s（持続可能な開発目標）は、貧困や不平等・格差、気候変動などの問題を解決することを目指す、世界共通の17の目標です。

### 目標 11 住み続けられるまちづくりを



「まちや人々が住んでいるところをだれもが受け入れられ、安全で、災害に強く、持続可能な場所にする」という目標です。

すべての人が安全で住みやすい家や必要なサービスを得られるようにします。また、環境を壊さずに、子どもや女性、弱い立場にある人たちにとって安全で使いやすい公共交通機関（バスなど）をつくります。

災害に強いまちをつくります。また、すべての地域が資源をうまく管理できるようにしたり、気候変動に対応できるように支援します。

### 目標 12 つくる責任、つかう責任



「持続可能な方法で生産し、消費する」という目標です。

捨てられる食べ物の量を世界全体で半分にしよう、人も企業も取り組みます。また、3R（リデュース・リユース・リサイクル）をとおして、不要になった捨てられるものを減らします。

人々が自然と調和した暮らしに関する知恵や知識を得られるようにし、持続可能な生活習慣に必要な情報や手段を提供します。